



平成 18 年 12 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 11 月 10 日

上場会社名 木徳神糧株式会社

(コード番号：2700 JASDAQ)

(URL <http://www.kitoku-shinryo.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 木村 良
 問合せ責任者 責任者役職名 管理部門 財務部長 氏名 稲垣 英樹 TEL：(03) 5636-1501

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

(内容)

連結 (新規) 1 社 (除外) - 社
 持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

- ④当第 3 四半期については、会計監査人による監査を受けておりません。

2. 平成 18 年 12 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 12 月期第 3 四半期	68,271(△ 5.2)		295(△ 48.1)		207(△ 54.8)		△ 1,054(-)	
17 年 12 月期第 3 四半期	72,011(-)		569(-)		458(-)		349(-)	
(参考)17 年 12 月期	95,437		666		532		290	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 12 月期第 3 四半期	△ 124	19	-	-
17 年 12 月期第 3 四半期	41	19	-	-
(参考)17 年 12 月期	31	51	-	-

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 平成 17 年 12 月期より四半期財務・業績の開示を行っているため、平成 17 年 12 月期第 3 四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う民間設備投資の増加や雇用情勢の改善等により、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、個人消費の伸びの鈍化、原油価格の高騰や米国景気の減速等への懸念が強まりました。

このような状況の中で、当社グループの主力事業である米穀事業におきましては、卸会社が、17 年産米の安定需給環境に加えて端境期における 18 年産米の作況を見極める傾向が強くなり、積極的な買付けや在庫の積上げがなく、業者間の玄米販売は低調に推移いたしました。一方、精米販売につきましては、少子高齢化による消費量の減少、ライフスタイルの変化による嗜好の多様化、所得配分の二極化による日用品に対する低価格志向、オーバーストアによる量販店における販売激化等から、依然として厳しい販売環境が継続しております。

当社グループにおきましては、提案型営業の推進、製造並びに販売の効率化、適正在庫の維持等に注力いたしました。

鶏卵事業におきましては、鳥インフルエンザ問題の終息に伴う生産の拡大が鶏卵相場に与える影響は一時的なものでありました。当社グループにおきましては、付加価値の高い家庭用特殊卵の販売促進に注力することにより、業績は順調に推移いたしました。

食品事業におきましては、主力の鶏肉販売は、鶏肉相場が上半期より若干回復を見せたものの、前年同期比では大幅に下落しているため、厳しい販売環境が継続しております。また、惣菜販売につきましては、製造原価の低減等の改善に努めましたが、効果は限定的でありました。一方、製菓等の原料向けであるもち米粉、上新粉の販売は、17年産もち米の供給過剰の影響があったものの、既存先の深耕により堅調に推移いたしました。その他、植物性乳酸菌発酵技術によるたんぱく質調整米の販売は新商品の発売等があり、堅調に推移いたしました。

飼料事業におきましては、主要販売先である鹿島地区での配合飼料生産量が鳥インフルエンザ問題終息に伴い、回復基調が続いていることに加えて、糟糠類・穀類の販売が堅調であったことや新商品の拡販等により順調に推移いたしました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高 68,271 百万円（前年同期比 5.2%減）、営業利益 295 百万円（前年同期比 48.1%減）、経常利益 207 百万円（前年同期比 54.8%減）、固定資産の減損損失 1,113 百万円を計上したことにより、四半期純損失は 1,054 百万円（前年同期は 349 百万円の四半期純利益）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年12月期第3四半期	26,431	3,615	12.1	376	98
17年12月期第3四半期	30,471	4,388	14.4	516	83
(参考)17年12月期	30,058	4,422	14.7	518	30

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年12月期第3四半期	1,425	105	△ 1,040	3,160
17年12月期第3四半期	3,352	△ 138	△ 3,198	3,900
(参考)17年12月期	4,685	△ 135	△ 5,768	2,671

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末における総資産は、26,431 百万円（前連結会計年度末は 30,058 百万円）となり、3,627 百万円減少しました。主な減少要因は、受取手形及び売掛金並びにたな卸資産の減少、減損損失の計上に伴う有形及び無形固定資産の減少であります。

純資産につきましては、3,615 百万円（前連結会計年度末は 4,422 百万円）となり、806 百万円減少しました。主な減少要因は、減損損失の計上に伴う利益剰余金の減少であります。

連結キャッシュ・フローの状況

当第3四半期における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ 489 百万円増加し、当第3四半期における資金残高は 3,160 百万円となりました。

当第3四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は、1,425 百万円となりました。これは主に、減損損失の計上、たな卸資産の減少等に対し、仕入債務の減少等があったこと等によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果獲得した資金は、105 百万円となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出に対し、有形固定資産の売却による収入があったこと等によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、1,040 百万円となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出に対し、長期借入金による収入及び社債の発行による収入があったこと等によるものであります。

[参 考]

平成 18 年 12 月期の連結業績予想（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	百万円 90,000	百万円 390	百万円 △ 980

（参考）1 株当たり予想当期純利益（通期） △115 円 47 銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、平成 18 年 8 月 25 日に公表した「中間決算短信（連結）」に記載の業績予想に変更はありません。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料

- ・（要約）四半期連結貸借対照表
- ・（要約）四半期連結損益計算書
- ・（要約）四半期連結キャッシュ・フロー計算書
- ・セグメント情報

以 上

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	3,325,731	4,048,009			2,826,526
2. 受取手形及び売掛金	8,648,786	7,523,139			9,027,817
3. たな卸資産	2,355,688	3,205,074			3,888,484
4. 未収入金	893,652	2,425,070			1,122,288
5. その他	387,434	552,870			513,994
貸倒引当金	△ 53,518	△ 99,286			△ 50,750
流動資産合計	15,557,774	17,654,878	△ 2,097,104	△ 11.9	17,328,360
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	3,113,179	3,507,966			3,434,237
(2) 機械装置及び運搬具	1,641,933	1,989,875			1,946,761
(3) 土地	3,068,368	4,212,943			4,212,943
(4) 建設仮勘定	163,590	29,400			—
(5) その他	40,722	62,045			52,463
有形固定資産合計	8,027,794	9,802,230	△ 1,774,436	△ 18.1	9,646,405
2. 無形固定資産	293,666	423,602	△ 129,935	△ 30.7	389,943
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	1,330,758	1,353,425			1,487,111
(2) その他	1,353,245	1,292,717			1,344,784
貸倒引当金	△ 132,202	△ 55,257			△ 137,755
投資その他の資産合計	2,551,801	2,590,886	△ 39,084	△ 1.5	2,694,140
固定資産合計	10,873,262	12,816,718	△ 1,943,456	△ 15.2	12,730,490
資産合計	26,431,036	30,471,597	△ 4,040,560	△ 13.3	30,058,851

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形及び買掛金	3,424,453	2,727,325			4,688,868
2. 短期借入金	7,154,000	9,441,431			7,101,000
3. 一年内償還予定社債	660,000	—			—
4. 一年内返済予定長期借入金	2,227,608	3,808,391			3,498,462
5. 未払法人税等	11,861	62,953			44,147
6. 賞与引当金	171,346	188,746			82,807
7. その他	1,580,688	1,405,207			1,641,053
流動負債合計	15,229,957	17,634,055	△ 2,404,097	△ 13.6	17,056,338
II 固定負債					
1. 社債	1,960,000	1,950,000			1,950,000
2. 長期借入金	4,563,414	4,923,632			5,004,539
3. 退職給付引当金	27,299	19,250			17,424
4. 連結調整勘定	91,809	136,143			125,937
5. その他	942,629	1,009,769			1,055,224
固定負債合計	7,585,152	8,038,795	△ 453,643	△ 5.6	8,153,125
負債合計	22,815,110	25,672,851	△ 2,857,740	△ 11.1	25,209,463
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	410,644	—	—	426,547
(資本の部)					
I. 資本金	—	529,500	—	—	529,500
II. 資本剰余金	—	331,500	—	—	331,500
III. 利益剰余金	—	3,333,594	—	—	3,274,295
IV. その他有価証券評価差額金	—	218,976	—	—	312,511
V. 為替換算調整勘定	—	△ 10,768	—	—	△ 9,733
VI. 自己株式	—	△ 14,700	—	—	△ 15,233
資本合計	—	4,388,101	—	—	4,422,839
負債、少数株主持分及び 資本合計	—	30,471,597	—	—	30,058,851

科 目	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 3 四半期末)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(純資産の部)					
Ⅰ. 株主資本					
1. 資本金	529,500	—	—	—	—
2. 資本剰余金	331,509	—	—	—	—
3. 利益剰余金	2,163,426	—	—	—	—
4. 自己株式	△ 16,686	—	—	—	—
株主資本合計	3,007,749	—	—	—	—
Ⅱ. 評価・換算差額等					
1. その他有価証券評価 差額金	214,390	—	—	—	—
2. 繰延ヘッジ損益	△ 13,148	—	—	—	—
3. 為替換算調整勘定	△ 9,992	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	191,249	—	—	—	—
Ⅲ. 少数株主持分	416,926	—	—	—	—
純資産合計	3,615,925	—	—	—	—
負債純資産合計	26,431,036	—	—	—	—

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：千円、%)

科 目	当四半期 (平成18年12月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年12月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成17年12月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	68,271,506	72,011,541	△ 3,740,034	△ 5.2	95,437,969
II 売上原価	63,535,535	66,466,935	△ 2,931,399	△ 4.4	88,285,460
売上総利益	4,735,971	5,544,605	△ 808,634	△ 14.6	7,152,508
III 販売費及び一般管理費	4,440,436	4,974,789	△ 534,353	△ 10.7	6,486,421
営業利益	295,535	569,816	△ 274,281	△ 48.1	666,087
IV 営業外収益	195,407	256,468	△ 61,060	△ 23.8	340,656
V 営業外費用	283,904	367,803	△ 83,899	△ 22.8	474,459
経常利益	207,039	458,481	△ 251,442	△ 54.8	532,284
VI 特別利益	4,436	128,761	△ 124,324	△ 96.6	155,290
VII 特別損失	1,263,971	56,700	1,207,271	2,192.2	113,790
税金等調整前四半期(当期) 純利益又は税金等調整前四 半期純損失(△)	△ 1,052,495	530,542	△ 1,583,038	—	573,784
法人税、住民税及び事業税	29,499	97,973	△ 68,473	△ 69.9	113,013
法人税等調整額	△ 27,574	54,021	△ 81,595	—	126,547
少数株主利益又は少数株主 損失(△)	△ 409	28,758	△ 29,167	—	43,733
四半期(当期)純利益 又は四半期純損失(△)	△ 1,054,012	349,788	△ 1,403,800	—	290,490

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

区 分	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 1,052,495	530,542	573,784
減価償却費	604,538	669,114	900,234
減損損失	1,113,590	—	—
連結調整勘定償却額	△ 30,523	△ 25,716	△ 35,921
貸倒引当金の増減額(減少：△)	12,638	△ 12,170	21,792
賞与引当金の増減額(減少：△)	87,611	104,191	△ 1,747
購入約定済玄米損失引当金の増減額(減少：△)	—	△ 188,215	△ 188,215
退職給付引当金の増減額(減少：△)	4,694	△ 29,210	△ 31,123
受取利息及び受取配当金	△ 19,427	△ 21,279	△ 27,543
支払利息	239,685	296,836	385,049
持分法による投資損益(利益：△)	273	△ 918	△ 1,884
固定資産売却益	△ 4,436	△ 116,183	△ 116,183
固定資産売却損	10,051	—	1,231
固定資産除却損	15,105	24,633	27,796
投資有価証券売却益	—	△ 1,500	△ 1,500
収用等移転補償金	—	—	△ 24,761
デリバティブ評価益	△ 12,370	—	△ 67,095
投資有価証券評価損	11,182	—	—
事務所閉鎖費用	—	—	10,663
売上債権の増減額(増加：△)	407,411	1,790,752	198,473
たな卸資産の増減額(増加：△)	1,541,576	3,310,214	2,615,168
仕入債務の増減額(減少：△)	△ 1,285,437	△ 1,913,823	47,506
その他	△ 40,999	△ 816,363	734,600
小 計	1,602,668	3,600,904	5,020,325
利息及び配当金の受取額	17,430	20,303	26,296
利息の支払額	△ 231,069	△ 309,965	△ 390,043
収用等移転補償金受取額	—	—	24,761
法人税等の支払額	△ 70,022	△ 74,990	△ 110,335
法人税等の還付額	3,332	39,281	39,281
その他	103,336	77,328	75,473
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,425,675	3,352,863	4,685,758

区 分	当四半期 (平成 18 年 12 月期 第 3 四半期)	前年同四半期 (平成 17 年 12 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 17 年 12 月期
	金 額	金 額	金 額
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額 (増加 : △)	△ 10,005	△ 131,002	△ 137,534
有形固定資産の取得による支出	△ 301,181	△ 192,740	△ 270,088
有形固定資産の売却による収入	351,938	224,431	224,431
投資有価証券の取得による支出	△ 23,879	△ 32,586	△ 40,531
投資有価証券の売却による収入	5,100	22,271	22,273
投資有価証券の減資による収入	—	18,900	18,900
連結子会社株式の新規取得による支出	△ 3,148	—	—
連結子会社株式の追加取得による支出	△ 4,046	△ 64,282	△ 64,282
関係会社出資金の払込による支出	△ 7,540	△ 34,200	△ 34,200
営業譲渡による収入	—	—	103,004
貸付けによる支出	△ 31,450	△ 80,630	△ 165,600
貸付金の回収による収入	138,512	137,668	236,077
その他 (純額)	△ 8,719	△ 6,712	△ 27,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	105,580	△ 138,883	△ 135,175
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の増減額 (減少 : △)	53,000	△ 1,388,414	△ 3,728,846
長期借入れによる収入	1,140,000	770,000	1,570,000
長期借入金の返済による支出	△ 2,851,979	△ 2,242,418	△ 3,270,940
社債の発行による収入	690,743	—	—
社債の償還による支出	△ 30,000	△ 318,180	△ 318,180
自己株式の取得による支出	△ 1,739	△ 1,177	△ 1,710
自己株式の売却による収入	296	—	—
配当金の支払額	△ 33,954	△ 16,980	△ 16,980
少数株主に対する配当金の支払額	△ 6,583	△ 1,645	△ 1,645
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,040,217	△ 3,198,816	△ 5,768,303
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,414	6,374	10,064
V 現金及び現金同等物の増加額 (減少 : △)	489,623	21,537	△ 1,207,655
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,671,274	3,878,930	3,878,930
VII 現金及び現金同等物の期末残高	3,160,898	3,900,467	2,671,274

4. セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当四半期（自平成 18 年 1 月 1 日 至平成 18 年 9 月 30 日）

（単位：千円）

	米穀事業	鶏卵事業	食品事業	飼料事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	56,823,773	4,859,234	4,961,642	1,626,856	68,271,506	—	68,271,506
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	99,794	14,192	13,748	15	127,749	(127,749)	—
計	56,923,567	4,873,426	4,975,390	1,626,872	68,399,256	(127,749)	68,271,506
営業費用	56,031,154	4,783,803	4,990,740	1,509,230	67,314,928	661,043	67,975,971
営業利益	892,413	89,623	△15,349	117,641	1,084,328	(788,793)	295,535

前年同四半期（自平成 17 年 1 月 1 日 至平成 17 年 9 月 30 日）

（単位：千円）

	米穀事業	鶏卵事業	食品事業	飼料事業	計	消去又は 全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	59,534,232	5,262,686	5,696,410	1,518,211	72,011,541	—	72,011,541
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	194,067	15,583	50,337	—	259,989	(259,989)	—
計	59,728,300	5,278,270	5,746,747	1,518,211	72,271,530	(259,989)	72,011,541
営業費用	58,523,869	5,181,725	5,663,575	1,405,345	70,774,515	667,208	71,441,724
営業利益	1,204,431	96,544	83,172	112,865	1,497,014	(927,198)	569,816

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品・商品

(1) 米穀事業・・・業務用精米、家庭用精米、玄米、加工米飯用米等

(2) 鶏卵事業・・・家庭用卵（一般卵・特殊卵）、業務用卵

(3) 食品事業・・・鶏肉、加工食品、米粉等

(4) 飼料事業・・・飼料

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用

	当四半期 (千円)	前年同四半期 (千円)	主な内容
消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額	789,389	928,969	当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用

【所在地別セグメント情報】

全セグメントの売上高の合計額に占める日本の割合が90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載は省略しております。

【海外売上高】

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため記載を省略しております。